施設名

第八小 学童保育所

			所管課	6月 所管課	指定管理者	所管課	9月	指定管理者	 所管課	12月 所管課	指定管理者	 所管課	所管課	指定管理者
		評価項目 出席児童数に見合った職員配置であるか。また、	評価	コメント	自己評価(コメント) B 登所人数に対して適正配置を	評価	コメント	自己評価(コメント) B 支援単位にあった適正配置に	評価	コメント	自己評価(コメント) B 支援単位にあった適正配置に	期末評価	コメント	自己評価(コメント) B
		放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか 【日報】		援員は適正に配置されてい る。	実施し、配置不足になる場合は他施設に応援を依頼し、配置不足解消に努めた	В		努めている。また、応援が必 要な施設がある時には応援に 出向いている。	В		努めている。また、応援が必要な施設がある時は敏速に応援に出向いている。	В		自施設の適正配置を行ったうえで、他施設が配置不足の日には応援職員を派遣した。
的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育	成日誌兼業務記録)を作成しているか	В	また、法人独自のミーティングノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。	D	В		B 職員で確認をしたのち、所長 が確認し、月ごとに担当 主査、課長が確認している	В		A 育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。	В		A 育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応を記入。個人情報保護のため、氏名はイニシャルで記載した。
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	В	適正かつ明確化が図られている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
施設の管理・運営・		延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収 書綴】	В	適正に徴収されている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		A延長利用後、「延長保育利表」を保護者に確認印をもらい、領収書として利用表を渡ている。さらに、学童保育所控えとし、5年間保管している
	収支計画が適正であること	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賃金台帳・事業計画書(収支計画)・事 業報告書】	Ь	適正に執行されている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理 をはじめとする資質向上を図るための人材育成研 修が行われているか 【研修件名・内容】		応急救護研修、保育実践研修 など法人ブロック内研修、法人 全体研修など計画的に実施し ている。また児童虐待防止研 修などを実施している。	職員研修(倫理、虐待予防) ブロック別保育実践研修(事例			B 職員研修(集合研修) ブロック別保育実践研修(事例 検討会) 応急救護研修	A	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修を計画的に実施、参加している。また、法人の全所長が出席する全体保育実践研修では、「気になる子についてのケース検討会」を実施。実際に発生している現場の課題について、討議がなされている。討議された内容やアドバイスを基に次の保育活動に活かし、取り組んだ効果について、再び全所長で確認・検証するといった年間を通して職員の資質向	A 応急救護研修、心肺蘇生・ AEDの使用方法を学び、ミー ティングでも伝達する。 虐待行為・言動に気を付けて 保育をするようミーティング内 容に含め全職員で取り組む。	В		A 新人職員には、「学童保育指導員のための手引き」を用いて、保育における職員の役割 子どもや保護者との関わりに ついて研修を行っている。
		保育の継続性を確保するため、年度途中の人事 異動を避け、職員を安定・継続的に配置している か 【事業計画書・日報・ヒアリング等】		安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B 問題なし	В		B 日誌とミーティングノートに日 常業務と保育内容を毎日記録 し、職員間で情報を共有してい る。	В	上に取り組んでいる点を評価した。	B 問題なし	В		A 日誌とミーティングノートに日常業務と保育内容を毎日記録している他に、別の記録ノーを用意し、児童の様子、トラスル内容、職員対応について記しく記載している。
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	В	適正である。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
		業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業 報告書・実地調査・会計帳簿】	В	協定書で定める範囲内で非常 通報装置等、業務の一括委託 が行われている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理され	にているか	В		B 受け取り後、すぐに処理し、放 課後児童支援課へ提出 重要書類の授受には受領書を 発行	В		B 受け取り後、すぐに処理し、放 課後児童支援課へ提出 重要書類の授受には受領書を 発行。	В		B 受け取り後、すぐに処理し、放 課後児童支援課へ提出 重要書類の授受には受領書を 発行。	В		B 受け取り後、すぐに処理し、党 校連絡便を利用し、放課後児 童支援課へ提出 重要書類の授受には受領書
		開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	В	開所日数、開所時間は守られている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 受け取り後、すぐに処理し、放 課後児童支援課へ提出 重要書類の授受には受領書を 発行。	В		光1丁。 B 受け取り後、すぐに処理し、抗 課後児童支援課へ提出 重要書類の授受には受領書 発行。
		文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実 地調査】	В	ファイル基準表に則り適切に 管理保存がされている。	B 問題なし	В		B マニュアルに沿って適正に管 理している	В		B マニュアルに沿って適正に管 理し、項目ごとにファイリングを してキャビネットで保管してい	В		B マニュアルに沿って適正に管理し、項目ごとにファイリングしてキャビネットで保管し、「放設文章保存年限一覧表」に基
		設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	В	職員や児童とともに実施する 日常清掃、をはじめ各種機器 の保守点検が行われている。	B 問題なし	A	職員による日常清掃や整理整頓を 励行し、学校内移転1年目であるこ とから、保育しやすい環境のための レイアウト変更を行い、不要な物は 置かずに保育面積を確保している。 また、事務室の机も他施設の見本 となるくらい整理されており、個人情 報の流出や書類の紛失の抑制にて ながる取組みを評価する。	D	В	職員や児童とともに実施する 日常清掃、をはじめ各種機器 の保守点検が行われている。	る。 B 問題なし	В		づき保管をしている。 B 問題なし
		備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	В	適切に管理されている。	B 問題なし	В	なかる奴組みを計画する。	B 備品管理簿を付け、廃棄処分 したもの、購入した備品の記載 をしている	В		B 備品管理簿を付け、廃棄処分 したもの、購入した備品の記載 をしている。	В		B 備品管理簿を付け、廃棄処分 したもの、購入した備品の記 をし、備品シールを貼り、購入 年月日を分かりやすくしてい
定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3. O以上である。	る。 B 全ての項目は3.0以上。 問題なし。
	放課後子ども教室運営団体と情報共不 柔軟に対応されているか	すが図られ、放課後子ども教室への参加について	В	児童の情報共有や安全対策を 双方で連携・協力して行い、放 課後子ども教室開催時には積 極的に参加している。	B 放課後子ども教室の運営団体 と協力し運営を行っている	В		B 放課後子ども教室安全管理委員、推進委員会と協力し運営 を行っている。	В		B 放課後子ども教室安全管理委員、推進委員会と協力し子ども 達が参加しやすいように工夫	В		A 放課後子ども教室安全管理 員、推進委員会と協力し、放 後子ども教室の開催時間に わせて子ども達が参加しやす
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	<u> </u>	苦情対応の体制を整え、苦情 や相談案件についても記録簿 を作成しミーティング時に職員 間で共有するなど適切な対応	B 玄関に苦情相談窓口の連絡 先を掲示 相談や苦情は速やかに対応	В		B 問題なし	В		日でいる。 B 玄関に苦情相談窓口の連絡 先を掲示 相談や苦情は速やかに対応 し、苦情受付書を作成、職員 間で共有し、再発防止に努め	В		いように工夫している。 B 玄関に苦情相談窓口の連絡 先を掲示 相談や苦情は速やかに対応 し、苦情受付書を作成、職員 間で共有し、再発防止に努め
	利用者への周知・理解及び支援を深 める取り組みを進めているか	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	В	おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	る -	В		B マチコミメール内のイベント参加、出欠席確認を利用し、保 護者が利用しやすい機能を活用している。	В		る。 B マチコミメールを利用しお便りの配信、イベントの出欠席確認を利用し、保護者が利用しやすい機能を活用している。ICTシステムを導入。本格始動へ向けて準備し	В		B コドモンを利用しお便りの配信、イベントの出欠席確認を利用し、保護者が利用しやすい機能を活用している。
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	Ι Δ	学校との情報提供等や状況に応じた 関係機関との連携に加え、学校・学運協の協力により、学校公開日に学童 教室を開放し、保護者や地域の方々 の交流の場を創出したり、学童保育 の活動の紹介、入所方法の説明会な ども同時に行うなど、学童を起点にし た地域連携への取組みがなされてい る。	学運協と協力して、学校公開 日に合わせて「桜サロン」を開催	1 A	学校とは、日頃から児童の情報共有を行い、担任の先生も頻繁に学童に訪れる体制が確立している。また、学校運営協議会の参加や、子育てについての相談の「桜サロン」では、学童保育所の一室を貸し出し、地域の方によるワクワクスタデーや読み聞かせへの参加など、学校・地域との関係が構築できている点を評価する。	個人面談を実施。 A 学運協と協力し、学校公開日 に合わせて「桜サロン」を開 催。在籍児童保護者に限らず、保護者が気軽に子育て相 談ができる場所を設置してい る。	В	学校との情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所や子ども家庭支援センターと適宜連携を図っている。また、学校運営協議会においても情報交換や今後の取組みについて連携を図っている。	A 学運協会議に参加し、児童の	A	学校とは、日頃から児童の情報共有を行い、担任の先生も頻繁に学童に訪れる体制が確立している。また、学校運営協議会の参加や、子育てについての相談の「桜サロン」では、学童保育所の一室を貸し出し、地域の方による行事参加など、学校・地域との関係が構築できている点を評価する。	A 学運協会議に参加し、児童の 情報交換や今後の取り組み
	資源の有効活用など環境に配慮した 管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(HーEMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】		節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。 SDGsすごろくを利用して児童にSDGsについて学ぶ機会を設けている。	В	В		B ペットボトルの蓋を利用した工 作をしたり、ペットボトルを活用 し、ゲーム大会を行った。	В		B SDGsのすごろくとカルタを 使った活動を実施、学童まつり でSDGSを取り入れる 裏紙や雑紙を日常的に再利用 している	В		A新1年生入所説説明会時にひらがなの書き順とがっこうであくをラミネートした下敷きてプレゼントし、入学前に学べようにした。
基づいて事業が行われて、目標が明確で、具体的な定量的	年間行事が事業計画どおり実施されて【行事計画書、行事参加者名簿】	こいるか	В	三上市 じといい 中 大 ナ ね ・	B 問題なし	A		B 予定になかったが、身近にあ る物を活用し、夏祭りとゲーム 大会を実施した。	A	計画どおり実施しているもののほか、環境教育を兼ねて、段ボールを再利用したクリスマツリースづくりを行い行事の拡大を図っている。		A	計画どおり実施しているほか、 SDGSの啓発行事、夏休みの昼 食対策としてのレトルト昼食対 応、高学年の買い物ランチ、そう めんづくりなど保護者の朝の負 担軽減と、子ども達の食育行事 につながる取り組みや、地域の 方を招いての読み聞かせ実施な ど、年間を通して保育活動の拡 充・拡大に取り組んでいる。	地域の方の読み聞かせを実し、子ども達へ心の育成をは かる情操教育を行っている。
		通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	В	地震を想定した避難訓練、防 災教育など計画的に実施され ている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】		個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施錠付きの 書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
		指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										В	保険加入は適切である。	B 問題なし
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が 迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行える よう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が 整えられているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告 書】		万が一の事故や災害に備え、 適切な対応が出来るようマ ニュアル類や連絡体制を整え ている。	B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし	В		B 問題なし
		事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】		また事政を不然に防くため、ミー	B 人 <i>什</i> 一点人 <u>只</u> 然手只人去细微	В		B 全体で安全対策委員会を組織 し、事例を分析し対策等全職 員で共有し、再発防止に努め ている。	В		B 職員のミーティングでは日々の保育やニュースで知りえた情報から ヒヤリハット事例の報告をし、自 施設に置きかえ、気をつけるべき 点を全体で確認し、日々の保育 に活かしている。	В		B 職員のミーティングでは日々 保育やニュースで知りえた情報からヒヤリハット事例の報 をし、自施設に置きかえ、気 つけるべき点を全体で確認し 日々の保育に活かしている。

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。会計処理も適切であり問題はない。 社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、育成日誌をはじめとする帳票類の記載や各種マニュアルの更新も随時行われ整っている。 適正な職員配置における応援体制や、課題等が発生した場合、組織全体で対応・解決していくこと、保育行事、職員研修において法人枠を超えて近隣の学童保育所ともに実施する姿勢は公の施設を管理運営する意識が高く評価する。 学校公開日に合わせて在籍児童保護者に限らず、保護者が気軽に子育て相談ができる場所や学童入所相談窓口を設置したり、学童保育所の一室を貸し出し、地域の方による行事参加を行うなど、学校・地域との関係が構築できている。 今後も保護者、学校、地域をはじめとする関係機関と良好な関係を保ち、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育の運営を期待する。